

◇ 令和6年度 指定管理者事業評価書

施設名	草津市立プール			指定管理料	利用料金	支出	経理の状況	施設運営の方針
施設所管課	建設部	公園緑地課	初年度	282,874,835円	0円	281,840,543円	利用者数は目標を大きく達成できましたが、光熱水費の上昇が大きなインパクトを与えました。	「スポーツ環境の充実」、「新たなにぎわいの創出」、「スポーツ健康づくりの推進」の3つの基本方針に基づき、施設運営を行う。
施設HPアドレス	<a href="https://www.kusatsu-citypool.jp/">https://www.kusatsu-citypool.jp/</a>		2年目					
指定管理者名	草津シティプールPFIサービス株式会社		3年目					
指定期間	令和6年8月1日 ～ 令和21年3月31日		4年目					
評価対象期間	令和6年8月1日 ～ 令和7年3月31日		5年目					

●総合評価の基準			○その他の項目	
5	☆☆☆☆	☆の総合点数に対する評価点の合計の割合が90%以上	公募・非公募の別	公募
4	☆☆☆	☆の総合点数に対する評価点の合計の割合が70%～89%	使用料・利用料金制の別	使用料(R6～R7)、利用料金(R8～)
3	☆☆	☆の総合点数に対する評価点の合計の割合が50%～69%	指定管理者による運営開始日	令和6年8月1日
2	☆	☆の総合点数に対する評価点の合計の割合が30%～49%	施設の供用開始日	令和6年8月1日
1		☆の総合点数に対する評価点の合計の割合が29%以下	指定管理導入前の運営形態	供用開始と同時に指定管理者制度を導入

◆総括評価を概括した総合評価の所見(成果・改善等)

●指定管理者の総合自己評価…☆☆☆☆	●市(施設所管課)の総合評価…☆☆☆
<b>令和6年度の管理・運営に係る事業目標(年度当初に記入)</b> 「スポーツ環境の充実」「新たなにぎわいの創出」「スポーツ健康づくりの推進」を基本方針とし、持続可能な施設と運営により、アスリート・地域・県民市民が輝く「三方よし」を実現します。 初年度は安心・安全な運営を第一に考え、全国レベルの大会や県外からの合宿誘致を含め、市内の活性化に貢献します。  ■施設運営管理目標(令和6年度)※8月～3月 ・施設利用者数:42,062人 ・大会開催数:21大会	<b>事業目標および管理・運営に対する評価(事業年度終了後記入)</b> 概ね要求水準に沿った施設の運営・維持管理を行っており、年度計画を大幅に上回る利用者数や自由提案事業「合宿聖地化事業」における継続的な取組と一定の誘致成果は評価できる。引き続き、基本方針に沿った事業を進め、適切な管理・運営に努められたい。
<b>事業目標および管理・運営に対する自己評価(事業年度終了後記入)</b> 2024年8月に無事オープンができました。全国レベルの競泳大会や飛込最高峰の大会運営などを経験でき、施設課題の解消にも努めてきました。利用者では特に専用利用が計画を大きく上回り、合宿プランでは約3,600泊の経済波及効果を実現できました。また市民や県内学校も多く利用されており、介護予防事業や健康ステーションを中心とした健康づくりの観点からも良い基盤が構築できました。支出につきましては光熱水費が大きく膨らみました。単価上昇の影響も大きいことから年間データを蓄積し動向を分析しながら管理・削減に注力していきます。  ■施設運営管理実績(令和6年度)※8月～3月 ・施設利用者数:92,128人 ・大会開催数:21大会	<b>公募・非公募、使用料・利用料金制の導入についての効果の検証</b> (応募状況:公募) 競争性・透明性を確保するため、公募による選定とした。  (使用料・利用料金制について) 本施設については、令和8年4月1日から使用料制から利用料金制に移行する。

◇施設に係る主な指定管理業務
・草津市立プールの運営および維持管理に関すること。 ・要求水準書に定める基本方針に基づく事業の実施に関すること。

◆評価基準	
☆☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、その水準よりもはるかに優れた内容である
☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である
☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、概ねその水準に沿った内容である
☆	仕様書・協定書等の基準は遵守し、若干の改善が必要な内容である
	仕様書・協定書等の基準を遵守しておらず、改善が必要な内容である

※必要に応じて評価項目欄を追加してください。

草津市立プールの管理運営に関する業務				
評価項目1	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価	
	上半期評価	開業時より施設予約システムやオンライン決済サービスを導入し、利用者の利便性は高まりました。利用者や団体様との打合せやお声を聞き、さらに利便性が高まるよう柔軟に対応いたしました。	上半期評価	利用者利便の向上を図るため施設予約システムを導入するとともに、利用者等の要望に対して柔軟な対応に努めており、概ね水準どりの取組が行われた。
	下半期評価		下半期評価	
★★★★		★★★		

草津市立プールの施設および設備の保守点検、清掃・維持管理、保安・警備および修繕業務				
評価項目 2	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価	
	上半期評価	要求水準書に基づき、保守点検及び維持管理・修繕業務を実施。 施設運営に支障がないように日程調整し業務履行いたしましたが、 業務報告書に記載する内容に若干不備がございました。	上半期評価	施設運営に支障が生じないよう業務日程を適切に調整し履行しているものの、消防設備等の不備への対応が遅れるなど、管理体制の見直しが必要と考えられるため、改善に努められたい。
	下半期評価		下半期評価	
	☆☆☆		☆☆	

指定事業の実施に関すること				
評価項目3	指定管理者の自己評価		市(施設所管課)の評価	
	上半期評価		上半期評価	
	下半期評価		下半期評価	
	★★★★		★★★	
	にぎわい創出事業では、各種イベントやシビックプライド事業として地域を巻き込んだお土産開発に係るワークショップ等を開催しました。スポーツ健康づくり推進業務では、介護予防教室をはじめ市民・県民の健康づくりに寄与しました。		各事業とも関係機関と連携しながら計画的に実施されており、一定の参加実績や連携効果が認められ、概ね水準どりの取組が行われた。	

自主事業の実施に関すること				
評価項目4	指定管理者の自己評価		市(施設所管課)の評価	
	上半期評価		上半期評価	
	下半期評価	合宿聖地化事業において旅行会社と提携した「合宿プラン」を構築でき、県外から多くの団体を誘致できました。またイベント教室事業やタニタカフェオープンに伴い、利用者も増加傾向にあります。	下半期評価	合宿プランの構築や営業活動に継続的に取組み、経済波及効果も含めた一定の誘致成果が見られた点は評価できる。
	☆☆☆☆		☆☆☆☆	

※以下の評価項目は、突発事態への対応等があった場合に評価してください。ない場合は記載不要です。

突発事態への対応等				
評価項目5	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価	
	上半期評価		上半期評価	
	下半期評価		—	
		下半期評価		—